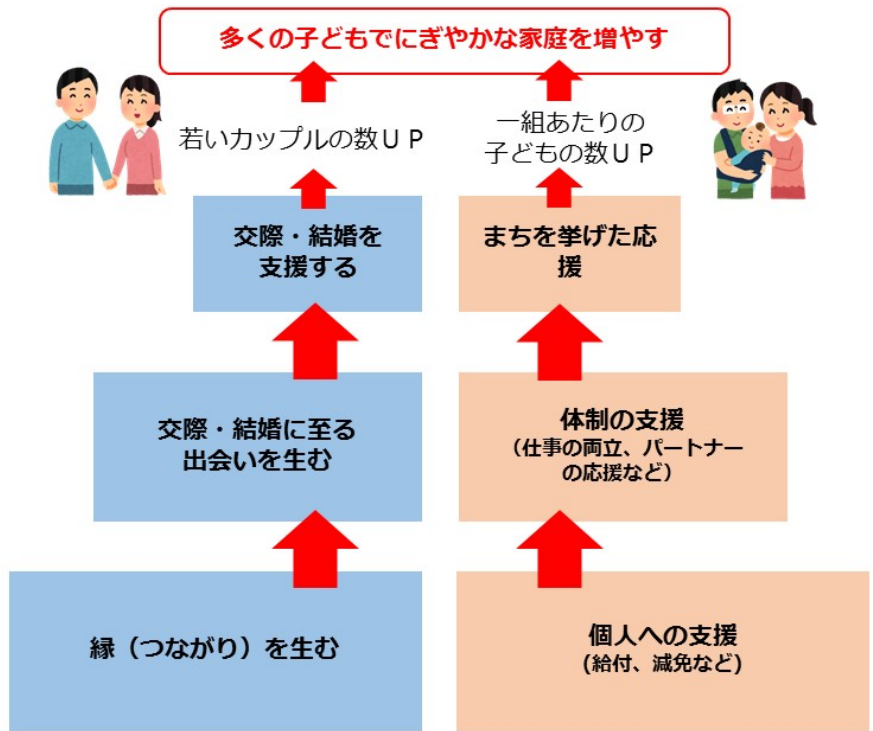
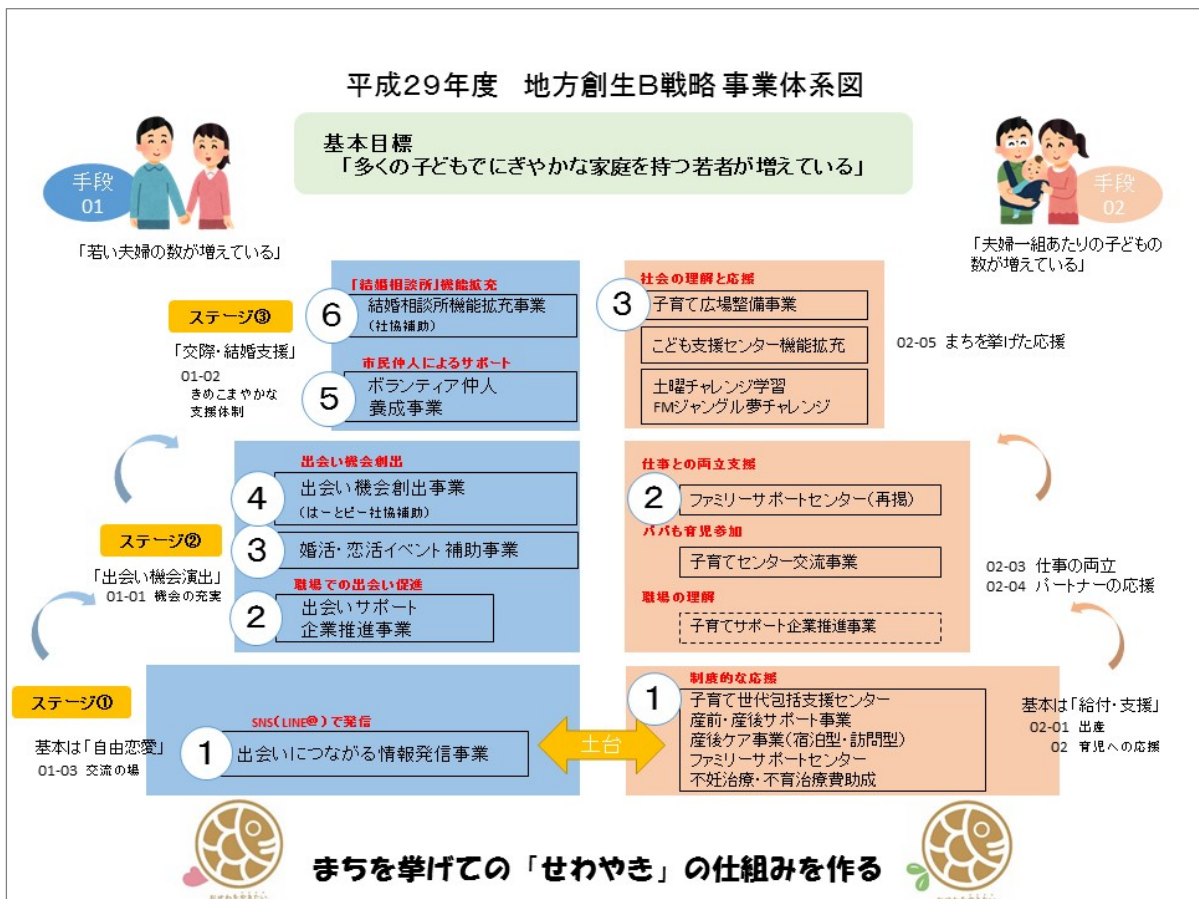


B戦略の方向性と取り組み

考え方



詳細



平成 29 年度 事業の実績

【手段 01：結婚応援】

方針：地域や民間団体、企業による「小さな世話やき」を促す！



婚活色を出さない「自然な出会

① 出会いにつながる情報発信事業 (01-03)

- ・見て、出かけて、交流できる情報を発信し、出会いにつなげる。
また、恋愛機運を盛り上げる。
- ・フォロワー延べ 569 人 (Instagram250 人、Facebook189 人、LINE@130 人)

職場の「世話やき」

② 出会いサポート企業推進事業 (01-02)

- ・「世話やき BOSS」と呼ばれる上司・先輩社員が、メーリングリストを介して「若手社員の交流会(=オフコン)」をセッティングする。2月から登録開始。

団体の「世話やき」(婚活イベント)

③ 恋活・婚活イベント補助事業 (01-01)

- ・延べ 6 団体実施、参加者 115 人、成立カップル 21 組、成婚 2 組

④ 出会い機会創出事業 (社会福祉協議会「はーとピー」補助) (01-01)

- ・13 回実施、参加者 311 人、カップル成立 60 組、成婚 7 組

地域、団体の「世話やき」(お見合い制)

⑤ ボランティア仲人「縁むすびさん」養成事業 (01-02)

- ・縁むすびさん 105 名、登録独身者 87 名
- ・引き合わせ(見合い) 45 件、1 組成婚

⑥ 結婚相談所機能拡充事業 (01-02)

- ・結婚相談員スキルアップ研修 3 回実施
- ・10/1 から HP「Hapimari (ハピマリ)」運用スタート
- ・会員 234 名、見合い 87 件、成婚 3 組



「縁結び会議」で盛り上がる縁むすびさん

<平成 29 年度の成婚報告>

	婚活イベント	お見合い制度	合計
成婚数	9 件	5 件	14 件
参加者・登録者(参考)	590 人	321 人	911 人

※婚活イベントには但東振興局プロジェクトを含む

【手段 02：子育て応援】

方針：「まちを挙げた応援」で、ママを元気に！



基本は行政がしっかりバックアップ！

① 子育て世代の包括的支援体制の充実 (02-05)

- ・妊娠・出産から子育て期にわたるワンストップ相談窓口を整備
- ・子育て世代包括支援センター機能を加えて「おやこ支援室」を設置
- ・「産前・産後サポート事業」「産後ケア事業」を実施

地域みんなで子育て応援！

② ファミリーサポートセンター (02-03、02-04)

- ・会員の相互援助により、子育てを地域で応援する制度
- ・おねがい会員 48人
- ・まかせて会員 22人
- ・どっちも会員 14人 (計84人)
- ・活動実績 142件 ※習い事等への送迎が約半数



子育ての姿を見せて、まちの人々の応援機運アップ！

③ 子育て広場整備事業 (02-05)

名称	経過・予定
豊岡子育て広場	(H29.5月) オープン
城崎子育て広場	(H29.9月) オープン
日高子育て広場	
但東子育て広場	(H30.7月) オープン予定
出石子育て広場	
竹野子育て広場	



竹野子育て広場苗植え
(H30.3月)



国際ソロプチスト但馬から遊具寄贈
(H30.4月)

平成 30 年度新規事業

子育てママの活躍機会促進事業

1 目的

ママの活躍の場をつくり、活動する姿を見せることで、

- ・地域は「ママと赤ちゃんの役割」を認識し、受け入れる意識へ
 - ・ママは「子育て中ならではの自分たちの役割」に気づき、子育ての自信へ
- ＝双方の意識の変化を促し、ママが元気に活躍できる土壌づくりへ

2 概要

「NPO 法人ママの働き方応援隊(通称：ママハタ)」をコミュニティセンターや小中学校などへ派遣し、交流プログラムを行う。

3 当団体と地元企業との関わり

5/19 「地域クラウド交流会」でプレゼンターとして登壇

8/26 豊岡市中核工業団地 30 周年事業で、社員向け婚活イベント担当



H29.10 月 港中学校での開催の様子

NPO 法人ママの働き方応援隊とは

子育て＝ブランクではなくキャリアを理念に、ママとして活躍できる方法を広めている。

- ・2007 年に神戸で発足。2015 年に養父市、2017 年に市内(奈佐)で活動開始。
- ・現在、但馬全体で 40 名以上、市内で約 10 名の「ママ講師」が活躍中。
- ・主な活動：赤ちゃん先生プログラム
※ママ講師が赤ちゃんと一緒に、学校や高齢者施設などで「コミュニケーション」や「ふれあい」を目的としたプログラムを行う。
- ・認定講習を受けたママ講師が、「仕事」として責任を持って交流プログラム等の構成や開催を担当する。